

2022年 LCA実践塾 開講

受講生募集の御案内

- 特長1: 国内外を中心とした最新情報の講義
- 特長2: 企業間の情報交換の場の提供
- 特長3: 個社の課題算定・評価の実践
- 特長4: 個社の算定結果の個別レビューの場の提供
- 特長5: 先端事業者の取り組み内容の共有の場

【LCAとは】

製品やサービスの原材料調達から生産、流通、使用、廃棄に至るまでのライフサイクルにおける投入資源、環境負荷、結果としての健康や地球の生態系への潜在的な影響を、定量的かつ定性的に評価する手法。



【塾長 伊坪徳宏氏】プロフィール(東京都市大学 環境学部 教授)

1998年東京大学工学系研究科材料学専攻博士課程修了。2001年～2005年独立行政法人産業技術総合研究所ライフサイクルアセスメント研究センターにおいて環境影響経済評価手法の開発研究を行う。日本の環境条件を反映したライフサイクル影響評価手法LIMEを提案。

2005年より武蔵工業大学環境情報学部助教授。2009年より東京都市大学環境情報学部准教授。2013年より東京都市大学環境学部教授。LCAを中心に製品、サービス、イベントの環境負荷分析研究を推進。



左
塾後の懇親会
では情報交換



右
講義風景

【LCA実践塾対象者】

- ・事業や商品/サービスの環境性能を評価したい方
- ・商品やサービスの開発担当者 / マーケティング担当者
- ・環境保全活動のNPO・NGO団体
- ・個人/小規模事業者で商品やサービスの開発/販売担当者
- ・省エネや間接費の削減に取り組む担当者
- ・各種助成金や補助金の申請意向者

【開講日】

5/27 (金) 7/29 (金) 9/30 (金) 11/25 (金) 1/27 (金) 3/17 (金)
各回17:00～19:00

※塾の進展により内容や開講日が変更になることがあります。

【会場のご案内】

各開講日の会場は、御申し込みいただいた方にメールにてご案内致します。会場は東京駅や周辺駅から徒歩10分圏内にご案内する予定です。

【お申込み方法】

年間受講料: 1人31,000円(税込)

(懇親会費や発表会等、別途実費負担もあります)

お申込み方法: 下記メールアドレス宛に参加者名、企業名、所属部署、所在地(住所)、連絡先(お電話、メール)を添えてお申し込みください。お申し込みいただいた方に受講料の請求書を発行します。お振込みいただいた時点で受付完了になります。

【これまでに参加された主な塾生】

凸版印刷、東芝、資生堂、味の素、大日本印刷、サントリー、湖池屋、参天製薬、富士フィルム、ブラザー工業、リコー、TBM、トーマツ、カゴメ、MPSジャパン、コーセイ、日本品質機構、パナソニック、ローソン、大紀商事、三井製糖、チクマ、鹿島建設、日産自動車、東洋製缶、理研ビタミン、ラッシュジャパン、ミツカン、八千代エンジニアリング、デュプロ精工 他

【過去の算定事例 大公開】

数年前まで開催していた「ウォーターフットプリント実践塾」塾生の算定事例を一挙に大公開しています。「ウォーターフットプリント実践塾」と検索し御覧ください！

ウォーターフットプリント実践塾

検索

【ホームページリニューアル】

LCA実践塾のホームページ制作中。塾生の算定事例や活動を御紹介していきます！

【算定に役立つ最新のDBを配布】

算定には原単位データベースの活用がおすすめです。塾生には一部データベースを無償で配布致します(一切の無断転用や転載を禁じます)

【お問い合わせ先】

mail: otoiawase@eco-health-food-lab.org
〒252-0181神奈川県相模原市緑区佐野川659-3 藤野柚子センター2F
一般社団法人エコ食品研究会 本部